

「川をきれいにする児童図画」の入選者を表彰

～～ 最高賞の特選に選ばれた児童に賞状の伝達を行います～～

「川をきれいにする児童図画」は、子供達に川をみてもらい、川をきれいにする気持ちや関心を高めてもらうことを目的として、最上川流域の小学生を対象に最上川水系水質汚濁対策連絡協議会（※）が毎年実施しているものです。

「ポスター部門」「川景部門」の2部門の募集をしており、今年度は、県内151の小学校から合わせて2,881点の応募がありました。

この度、平成30年度の入選作品計228点を決定し（審査員長 山形県教育センター 指導主事 谷藤温子氏）、両部門の最高賞である特選に選ばれた児童2名に直接賞状の伝達を行います。

○特選受賞者

・ポスター部門

川俣 瑛義（かわまた てるよし）さん〔山形市立第九小学校 5年〕

・川景部門

佐藤 心春（さとう みはる）さん 〔米沢市立西部小学校 2年〕

別紙

○賞状の伝達

・ポスター部門

日 時：平成31年 3月11日（月）10時30分から

場 所：山形市立第九小学校 校長室
山形市馬見ヶ崎二丁目5番1号

伝達者：国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
寒河江出張所長 菊地 純

・川景部門

日 時：平成31年 3月12日（火）10時30分から

場 所：米沢市立西部小学校 校長室
山形県米沢市直江町5番34号

伝達者：国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
南陽出張所長 須田 均

随時取材
可能です

・特選受賞者以外の入選者

上記学校の入選者は特選受賞者と合わせて伝達します。

上記学校以外の入選者は各学校関係者より別途伝達されます。

〈発表記者會〉山形県政記者クラブ・米沢記者倶楽部

〈問い合わせ先〉

・山形市立第九小学校 教頭 おおさわ てつお 大澤 哲夫
山形市馬見ヶ崎二丁目5番1号（TEL 023-681-3600）

・米沢市立西部小学校 教頭 えびな ともし 海老名 智樹
山形県米沢市直江町5番34号（TEL 0238-22-8068）

・最上川水系水質汚濁対策連絡協議会
事務局 国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
つちだ あきお 河川管理課長 土田 昭夫
山形市成沢西四丁目3-55（TEL 023-688-8942 FAX023-688-8392）

※ 最上川水系水質汚濁対策連絡協議会(会長 国土交通省 東北地方整備局 河川部長 畠山慎一 : 国土交通省、経済産業省、山形県、山形県警察本部、最上川水系に所在する32市町村、東北電力(株)で構成)は、最上川水系の河川について、河川水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を図ることを目的として、昭和47年3月28日に設立されました。

<入選者数内訳>

区分	ポスター部門	川景部門	計
特選	1	1	2
金賞	7	2	9
銀賞	20	5	25
銅賞	35	8	43
佳作	110	39	149
合計	173	55	228

【ポスター部門特選作品】

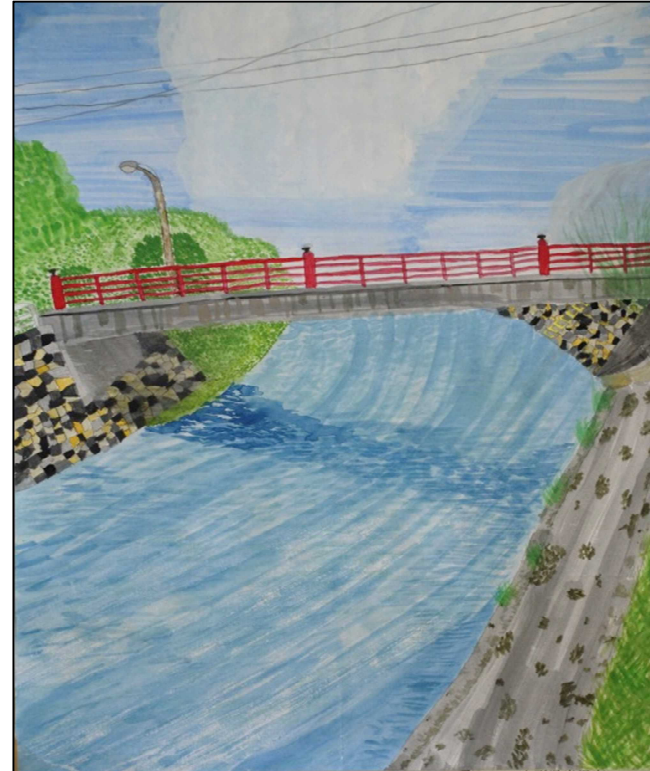


山形市立第九小学校 5年 川俣 瑛義 さん

◆審査員長コメント（抜粋）

川俣さんの作品はオレンジの文字がグリーンに映え、爽やかな配色が印象的な作品です。3匹の魚たちのポーズや位置も変化があり、実に心地よいリズム感を生んでいます。真ん中の魚の尾を画面からちょっとはみ出させ、かえって動きを感じさせる構図にしています。心にくい工夫ですね。また水草も種類ごとに特徴をとらえ丁寧に描写しており、ゆらゆらと魚たちと踊っているような楽しい雰囲気仕上がっています。手前のグレーの傾斜や石も構図に変化と奥行きを与えています。

【川景部門特選作品】



米沢市立西部小学校 4年 佐藤 心春 さん

◆審査員長コメント（抜粋）

佐藤さんの作品は川にかかる赤い橋をダイナミックに縦の画面におさめました。水面に橋の影が青く映り、流れる水のスピード感に加えて橋の下を夏の風がくぐり抜けるような爽快感にあふれる情景です。一方空の表現は筆のタッチを横にして雲の形をとらえています。街灯や電線も風景のアクセントとなり、縦に長い画面を引きしめています。土手の石や草もたくさん色で丁寧に描かれています。見ているときれいな空気を吸い込んでいる気分になる作品です。